



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場会社名 株式会社ドリームインキュベータ 上場取引所 東
コード番号 4310 URL <http://www.dreamincubator.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役会長 (氏名)堀 紘一
問合せ先責任者 (役職名)執行役員 (氏名)原田 哲郎 (TEL) (03)5532-3200
四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,687	29.1	164	36.9	155	35.8	80	5.8
24年3月期第1四半期	1,306	205.7	120	233.1	114	295.2	76	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 48百万円(△76.5%) 24年3月期第1四半期 204百万円(—%)

(参考) 当社のコンサルティングサービス売上高については、検収を要しないものにつき契約期間の経過に伴い、契約上收受すべき金額を収益として計上しております。仮に、当期受注した全てのコンサルティングサービス売上高を契約期間の経過に伴い計上した場合の当第1四半期連結累計期間の各業績指標は以下のとおりです。

売上高 1,822百万円 営業利益 254百万円 経常利益 244百万円 四半期純利益 164百万円

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	840 27	833 98
24年3月期第1四半期	794 51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	10,642	8,751	73.9
24年3月期	10,551	8,707	74.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 7,863百万円 24年3月期 7,846百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	0 00	0 00	0 00	0 00	0 00
25年3月期	0 00				
25年3月期(予想)		0 00	0 00	0 00	0 00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社グループの事業は、コンサルティング事業及びベンチャー投資育成事業から構成されております。コンサルティング事業は安定性が高い一方、ベンチャー投資育成事業の一部については売上高の多くが株式市場における株式売却によってもたらされることから、株式市況やIPO動向に伴って振幅します。従いまして、現時点において業績予想を合理的

に行うことが困難であるため、開示を控えさせていただいております。

なお、現時点で将来の業績を予想するのに有用と思われる情報を3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」に記載しておりますので、ご参照下さい。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
新規 一社（ ー ） 、除外 一社（ ー ）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご参照下さい。

（4）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	95,871株	24年3月期	95,811株
25年3月期1Q	一株	24年3月期	一株
25年3月期1Q	95,843株	24年3月期1Q	95,811株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（金額単位の変更について）

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額につきましては、従来、千円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間より百万円単位をもって記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前第1四半期連結会計期間及び前第1四半期連結累計期間につきましても百万円単位に組替え表示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
(4) 生産、受注及び販売の実績	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) セグメント情報等	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社及び当社グループの当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は1,687百万円と前年同期に比べ380百万円(29.1%)の増収、経常利益は155百万円と前年同期と比べ41百万円(35.8%)の増益、四半期純利益は80百万円と前年同期と比べ4百万円(5.8%)の増益となりました。

① コンサルティング事業

コンサルティング事業セグメントは、既存顧客である大企業への戦略コンサルティング売上が堅調に推移し、当第1四半期連結累計期間の売上高は535百万円(前年同四半期は286百万円)、セグメント利益(営業利益)は70百万円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)44百万円)となりました。

なお、当社のコンサルティングサービス売上高については、検収を要しないものにつき契約期間の経過に伴い、契約上収受すべき金額を収益として計上しているため、期中に検収を要するコンサルティングサービス契約については、未だ収益として計上しておりません。一方で、社内においては、コンサルティングサービスの進捗状況を示す管理指標の一つとして、今期受注した全てのコンサルティングサービス契約を契約期間の経過に伴い計上した場合の数値を利用しており、当第1四半期連結累計期間におけるそれらの数値は、売上高が670百万円、セグメント利益(営業利益)が159百万円となります。

② ベンチャー投資育成事業

保険事業セグメントには、連結子会社であるアイペット損害保険株式会社が運営するペット医療向け保険が含まれ、当第1四半期連結累計期間においてペット医療向け保険の加入件数は順調に増加し、当第1四半期連結累計期間の売上高は964百万円(前年同四半期は723百万円)、セグメント利益(営業利益)は141百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)191百万円)となりました。

営業投資事業セグメントにおいては、既存投資先ベンチャーのうち、当社が深く支援することで成長加速が見込まれる先とそれ以外の先について選別し、集中すべき先については資金と人材を投入、それ以外については売却を進める方針です。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は28百万円(前年同四半期は277百万円)、セグメント損失(営業損失)は8百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)9百万円)となりました。

その他事業セグメントには、連結子会社が行っているリバースサプライチェーン事業及びソフトウェア開発事業並びに知的財産権への投資事業が含まれ、当第1四半期連結累計期間の売上高は158百万円(前年同四半期は19百万円)、セグメント損失(営業損失)は38百万円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)36百万円)となりました。

以上の当社及び当社グループの売上をまとめると以下のとおりです。

区分	第12期 第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		第13期 第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
コンサルティング事業	286	21.9	535	31.7
保険事業	723	55.3	964	57.2
営業投資事業	277	21.3	28	1.7
その他事業	19	1.5	158	9.4
合計	1,306	100.0	1,687	100.0

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期末における資産は10,642百万円(前期末比90百万円増)、負債は1,890百万円(同46百万円増)、純資産は8,751百万円(同44百万円増)となっております。

前連結会計年度末比での資産及び純資産増加の主な理由は、当第1四半期連結累計期間において四半期純利益を計上したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

① コンサルティング事業

当第1四半期連結累計期間における、コンサルティングサービス契約の受注は前年同期と比較し大幅に伸びておりますが、コンサルティングサービス売上高の通期見込みに対する進捗は計画をやや上回るペースであります。既存顧客への戦略コンサルティングや産業プロデュースに引き続き注力しつつ、海外事業展開を加速することで、現段階におきましては、通期で前連結会計年度から15%程度の売上高増加を見込んでおります。

② ベンチャー投資育成事業

保険事業セグメント売上は、当第1四半期連結累計期間において順調に推移しており、通期では前連結会計年度に対して25%程度の売上高成長率を見込んでおります。

また、その他セグメントにおいてはリバースサプライチェーン事業及び知的財産権への投資事業にかかる売上が伸びており、通期においても収益への貢献を見込んでおります。

一方、営業投資セグメントにつきましては、売上高が株式の売却によってもたらされることから、株式市況やIPO動向に伴い振幅するため、業績の見通しは立てにくい状況が続くものと考えております。

(4) 生産、受注及び販売の実績

① 生産実績

当社は生産活動を行っておりませんので、該当事項はありません。

② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績は次のとおりであります。

なお、営業投資事業につきましては、受注という概念がございませんので記載しておりません。

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	前年同四半期比 (%)
	金額(百万円)	金額(百万円)	
コンサルティング事業	510	1,228	140.8
保険事業	723	964	33.3
その他事業	19	158	730.7
合計	1,253	2,352	87.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	
	金額(百万円)	前年同四半期比(%)
コンサルティング事業	535	86.8
保険事業	964	33.3
営業投資事業	28	△89.7
その他事業	158	730.7
合計	1,687	29.1

(注) 上表金額には、消費税等は含まれておりません。

④投資実績

証券種類	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)				当第1四半期連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)			
	投資実行高		期末投資残高		投資実行高		期末投資残高	
	金額 (百万円)	会社数 (社)	金額 (百万円)	会社数 (社)	金額 (百万円)	会社数 (社)	金額 (百万円)	会社数 (社)
株式	5	1	2,595	45	—	—	2,595	45
新株予約権等	—	—	0	28	—	—	0	28
合計	5	1	2,595	60	—	—	2,595	60

- (注) 1 新株予約権等は、当社コンサルティングサービスの対価として発行会社から無償で取得している場合がありますが、上表においては、その際の金額をゼロとし会社数のみを記載しております。
- 2 株式、新株予約権等を重複して投資を行っている会社があります。
- 3 時価のあるものについては、取得原価を記載しております。
- 4 上表には余剰資金の運用目的の有価証券及び投資有価証券は含まれておりません。
- 5 当社グループは、未公開時点では投資をしていなかったPost-IP0企業の株式をIP0後に取得する場合がありますが、上表には当該投資金額及び会社数は含まれておりません。
- 6 期末において保有している新株予約権等を全て行使した場合の株式取得価額の総額は、以下の通りであります。

前連結会計年度	当第1四半期連結会計期間
839,091千円	839,091千円

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,012	2,751
売掛金	642	979
営業投資有価証券	2,841	2,754
投資損失引当金	△440	△440
有価証券	1,020	1,020
たな卸資産	61	74
繰延税金資産	249	233
未収還付法人税等	2	3
その他	197	416
貸倒引当金	△16	△16
流動資産合計	7,570	7,774
固定資産		
有形固定資産	162	187
無形固定資産		
のれん	1,089	1,057
その他	531	494
無形固定資産合計	1,620	1,551
投資その他の資産		
投資有価証券	42	36
長期貸付金	80	80
その他	347	216
貸倒引当金	△60	△60
投資その他の資産合計	410	273
固定資産合計	2,193	2,012
繰延資産		
保険業法第113条繰延資産	788	855
繰延資産合計	788	855
資産合計	10,551	10,642

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9	13
リース債務	3	4
未払金	151	105
保険契約準備金	1,381	1,446
支払備金	150	169
責任準備金	1,230	1,277
未払法人税等	45	40
繰延税金負債	22	1
賞与引当金	33	33
役員賞与引当金	6	6
移転損失引当金	7	—
その他	173	226
流動負債合計	1,833	1,877
固定負債		
リース債務	10	13
固定負債合計	10	13
負債合計	1,844	1,890
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,615	4,618
資本剰余金	4,796	4,798
利益剰余金	△1,257	△1,176
株主資本合計	8,154	8,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△192	△260
為替換算調整勘定	△116	△116
その他の包括利益累計額合計	△308	△377
新株予約権	125	136
少数株主持分	735	751
純資産合計	8,707	8,751
負債純資産合計	10,551	10,642

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,306	1,687
売上原価	749	797
売上総利益	557	890
販売費及び一般管理費	436	725
営業利益	120	164
営業外収益		
受取利息	1	1
出資持分利益	—	1
貸倒引当金戻入額	0	0
その他	3	0
営業外収益合計	5	3
営業外費用		
出資持分損失	2	—
為替差損	7	8
金利スワップ評価損	—	3
その他	0	0
営業外費用合計	10	12
経常利益	114	155
税金等調整前四半期純利益	114	155
法人税、住民税及び事業税	3	22
法人税等調整額	△54	15
法人税等合計	△51	38
少数株主損益調整前四半期純利益	165	117
少数株主利益	89	36
四半期純利益	76	80

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	165	117
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39	△68
為替換算調整勘定	△0	△0
その他の包括利益合計	38	△68
四半期包括利益	204	48
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114	11
少数株主に係る四半期包括利益	89	36

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	コンサルティング 事業	保険事業	営業投資事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	286	723	277	1,287	19	1,306	—	1,306
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	286	723	277	1,287	19	1,306	—	1,306
セグメント利益又は 損失(△)	△44	191	9	157	△36	120	—	120

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	コンサルティング 事業	保険事業	営業投資事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	535	964	28	1,528	158	1,687	—	1,687
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	0	0	△0	—
計	535	964	28	1,528	158	1,687	△0	1,687
セグメント利益又は 損失(△)	70	141	△8	202	△38	164	—	164

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。